

DENSO

Crafting the Core

**2019年3月期 第3四半期
決算説明会**

2019年2月1日
株式会社デンソー



2019年3月期 第3四半期 決算のポイント

1. 欧州及び中国で市場の減速感があるものの、
当社としては全地域での車両生産の増加や拡販により、
また一昨年11月のデンソーテンの子会社化などにより、増収
営業利益は、将来の成長領域への投資の加速や、
前期に発生した一過性の収益がなくなったことによる影響、
前期との費用回収タイミングのズレなどにより、減益

2. 自動車市場の動向や、素材価格の高騰など、
足元の環境要因を反映し
通期の売上及び営業利益予想を、前回より下方修正

2019年3月期 第3四半期 連結決算

()内は売上収益比

【単位：億円】

		18/12期実績		17/12期実績		増減額	増減率
売上収益		39,797		36,991		+2,806	+7.6%
営業利益		(6.1%) 2,435	(8.5%) 3,146			△ 711	△22.6%
金融収支等(※1)		327		390		△63	
税引前利益		(6.9%) 2,762	(9.6%) 3,536			△ 774	△21.9%
当期利益(※2)		(4.8%) 1,920	(6.8%) 2,513			△ 593	△23.6%
前提条件	為替レート	1ドル	111円	1ドル	112円	1円 円高	
		11-0	129円	11-0	129円	0円 円安	
	国内車両生産		696万台		693万台	+3万台	+0.4%
	海外日系車生産 (内、北米)		1,542万台 (440万台)		1,516万台 (445万台)	+26万台 (△5万台)	+1.7% (△1.2%)

(※1) 金融収益、金融費用、為替差損益、持分法による投資利益 (※2) 親会社の所有者に帰属する当期利益

DENSO
Crafting the Core

2019年3月期 第3四半期決算説明会 / 2019.2.1
© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

2 / 17

<連結決算概要>

売上収益

3兆9,797億円 (前年比 +2,806億円、7.6%の増収)

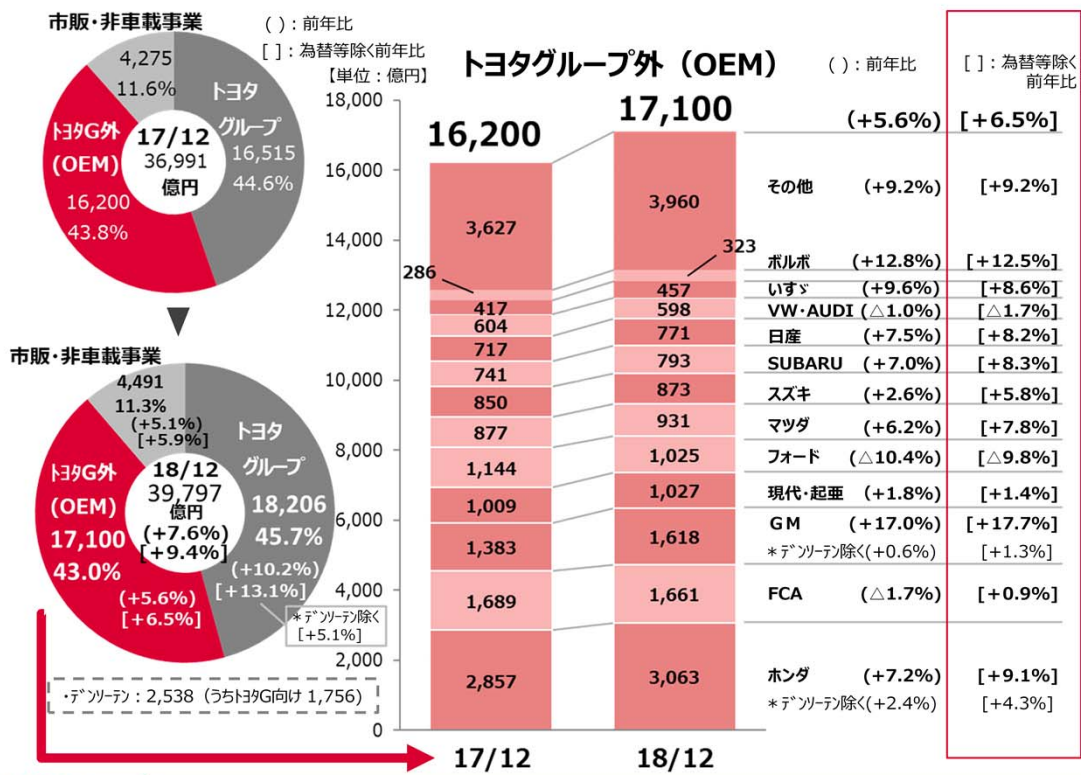
営業利益

2,435億円 (前年比 -711億円、22.6%の減益)

当期利益

1,920億円 (前年比 -593億円、23.6%の減益)

2019年3月期 第3四半期 売上収益（得意先別）



2019年3月期 第3四半期決算説明会 / 2019.2.1
 © DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

<得意先別売上（現地通貨ベース）>

トヨタグループ向け

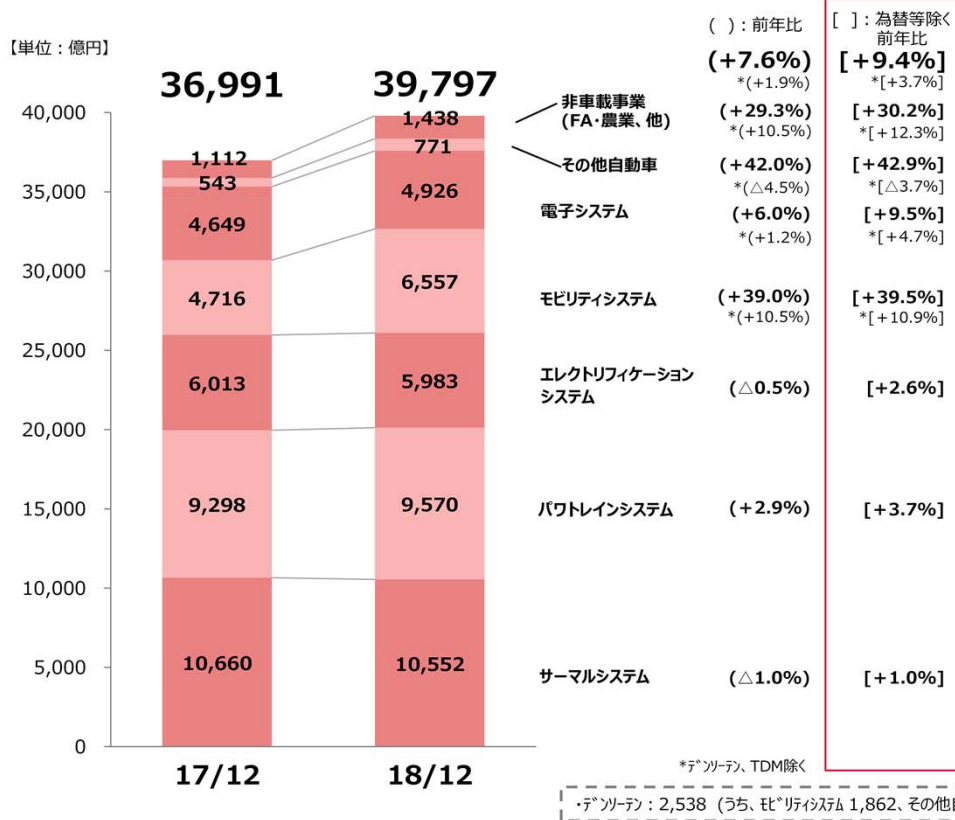
デンソーテンの影響や中国での車両生産、
 日本での予防安全製品の装着率拡大により、13.1%の増収

トヨタグループを除くカーメカ向け

全体で6.5%の増収（内訳は下記の通り）

- ホンダ：北米でのディスプレイ製品の拡販
 日本での車両生産の増加
- FCA：北米での車両生産の増加
- GM：北米での車両構成の良化

2019年3月期 第3四半期 売上収益（製品別）



2019年3月期 第3四半期決算説明会/ 2019.2.1
© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

<製品別売上（現地通貨ベース）>

パワートレインシステム製品

アジア地域や日本での車両生産増加により、増収

エレクトリフィケーションシステム製品

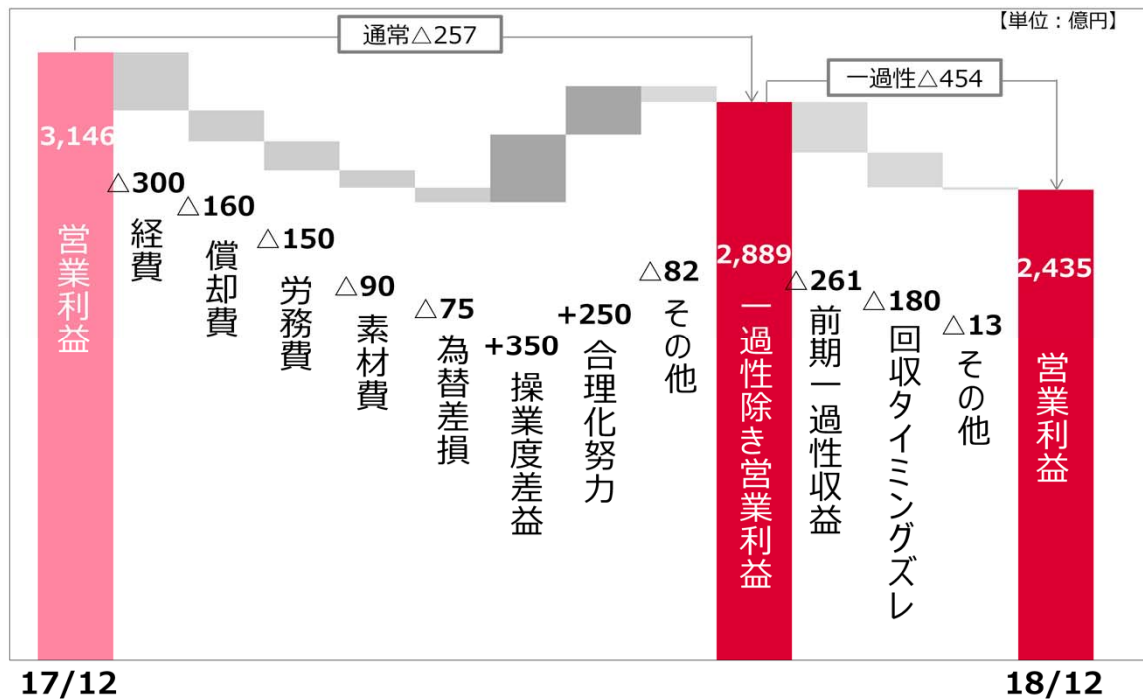
トヨタ向けパワーコントロールユニットの生産増加により、増収

モビリティシステム製品

日本での予防安全製品の装着率拡大、
日本及び北米でのディスプレイ製品の拡販により、増収

なお、一昨年11月のデンソーテンの子会社化、
一昨年7月のTDMイルの子会社化に伴い、
電子システム製品や非車載事業なども増収

2019年3月期 第3四半期 営業利益増減要因（前年比）



17/12

DENSO
Crafting the Core

2019年3月期 第3四半期決算説明会 / 2019.2.1
© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

18/12

5 / 17

< 営業利益の増減要因 >

17年12月期からの主な増減要因は下記の通り

マイナス要因

経費 ▲300億円、償却費▲160億円：将来の成長領域へ向けた投入
 労務費▲150億円：主に日本での昇給や賞与の増加
 素材費▲ 90億円：素材費の高騰

プラス要因

操業度差益 +350億円：生産の増加や拡販
 市場の減速影響を受けていながらも、アセアンおよび
 日本地域を中心に、操業度を出すことができた。
 合理化努力 + 250億円：コストダウンや工場IoT化による生産性向上

その他、一過性要因として、
 主に前期に発生した株式評価益等の
 一過性収益がなくなったことによる影響や、
 前期との開発費用などの回収タイミングのズレによる影響

以上により、18年12月期における営業利益は、2,435億円

2019年3月期 第3四半期 所在地別セグメント情報（前年比）

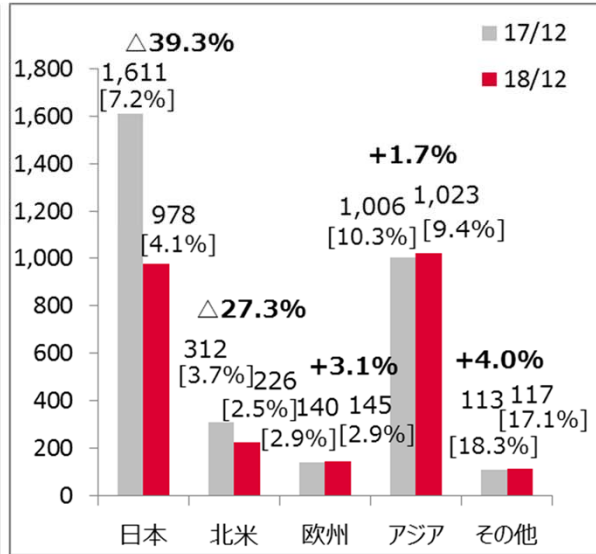
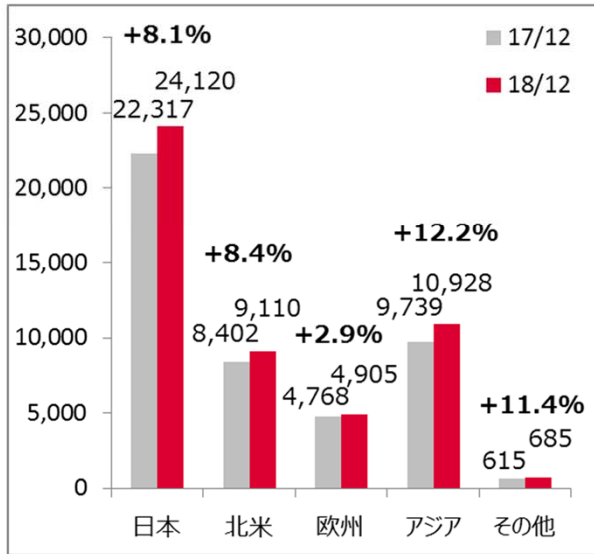
現地通貨ベース

【単位：億円】

[]は営業利益率

売上収益

営業利益



2019年3月期 第3四半期決算説明会 / 2019.2.1
© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

6 / 17

<地域別売上・営業利益（現地通貨ベース）>

日本

-売上収益（前年度比+8.1%）

予防安全製品の装着率拡大、
デンソーテン子会社化の影響により、増収

-営業利益（前年度比▲39.3%）

車両生産の増加や合理化努力があったものの、
将来の成長領域へ向けた投入による費用の増加に加え、
前期の一過性収益がなくなったことによる影響により、減益

日本以外

-売上収益

車両生産の増加や拡販により、全ての地域で増収

-営業利益

足元の市場減速の影響を受けている中でも、
車両生産の増加や生産性向上といった合理化が進んでいることなど
により、欧州及びアジアは増益
北米については、合理化努力はあるものの、
先行開発費用の増加や、生産能力増強のための投資などにより減益

2019年3月期 通期予想

()内は売上収益比

【単位：億円】

	18/9時予想		最新予想		18/9時予想比		18/3期実績	前年比	
					増減額	増減率		増減額	増減率
売上収益		54,000		53,700	△ 300	△0.6%	51,083	+2,617	+5.1%
営業利益	(7.3%)	3,930	(7.1%)	3,800	△ 130	△3.3%	(8.1%) 4,127	△ 327	△7.9%
金融収支等(※1)		370		350	△ 20		372	△ 22	
税引前利益	(8.0%)	4,300	(7.7%)	4,150	△ 150	△3.5%	(8.8%) 4,499	△ 349	△7.8%
当期利益 (※2)	(5.6%)	3,050	(5.5%)	2,950	△ 100	△3.3%	(6.3%) 3,206	△ 256	△8.0%
前提条件	為替レート	1ドル 110円	1ドル 110円		-		1ドル 111円	1円 円高	
		11-0 130円	11-0 130円		-		11-0 130円	0円 円安	
	国内車両生産	957万台	950万台	△7万台	△0.7%	937万台	+13万台	+1.3%	
	海外日系車生産 (内、北米)	2,069万台 (592万台)	2,032万台 (590万台)	△37万台 (△2万台)	△1.8% (△0.3%)	2,015万台 (603万台)	+17万台 (△13万台)	+0.9% (△2.2%)	

(※1) 金融収益、金融費用、為替差損益、持分法による投資利益 (※2) 親会社の所有者に帰属する当期利益

DENSO
Crafting the Core

2019年3月期 第3四半期決算説明会/ 2019.2.1
© DENSO CORPORATION All Rights Reserved.

7 / 17

<通期予想>

外部環境要因として、市場の減速と素材費の悪化を踏まえ、

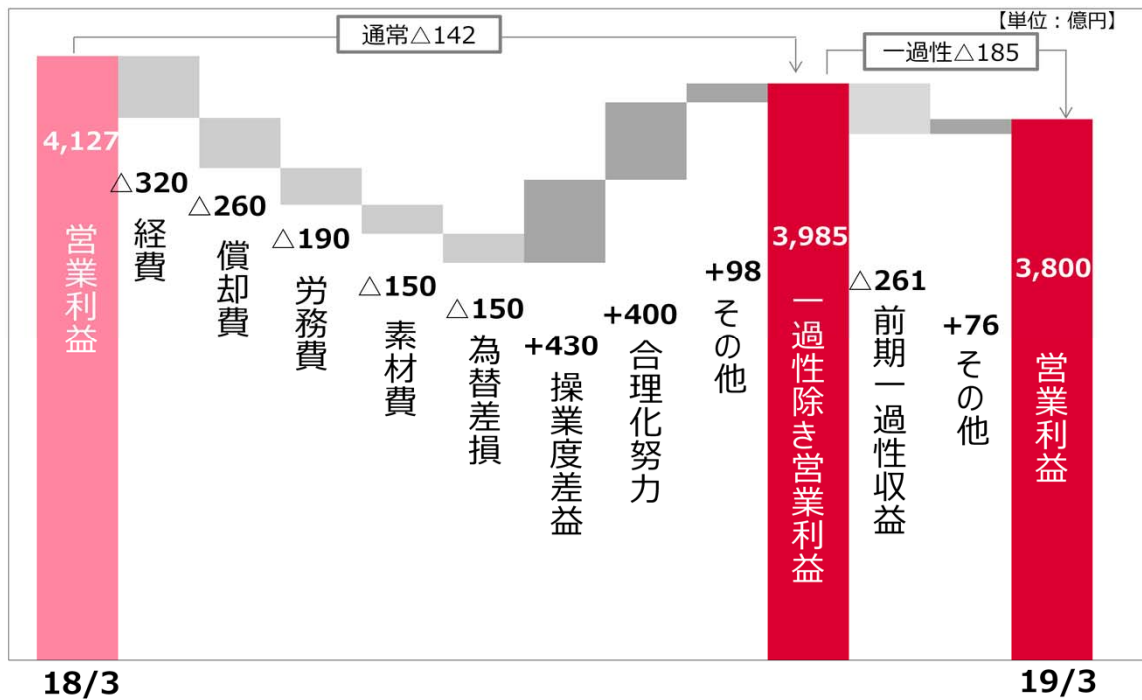
- ・売上収益：5兆3,700億円

- ・営業利益：3,800億円

- ・前提レートは、下期レートを前回から据え置き、
ドル110円、ユーロ130円

その結果、年間レートもドル110円、ユーロ130円

2019年3月期 通期予想 営業利益増減要因（前年比）



< 営業利益の増減要因予想 >

18年3月期からの主な増減要因は下記の通り

マイナス要因

将来の成長に向けた投資の加速などによる、経費、償却費、労務費などの増加や素材費の増加、為替の影響により、マイナス1,070億円

プラス要因

操業度差益や合理化努力等により、プラス 928億円

以上により、一過性要因を除く営業利益は、前年比 142億円減少し、3,985億円

また、主に前期に発生した株式評価益等の一過性収益がなくなったことによる影響など、一過性要因を含む営業利益は、3,800億円

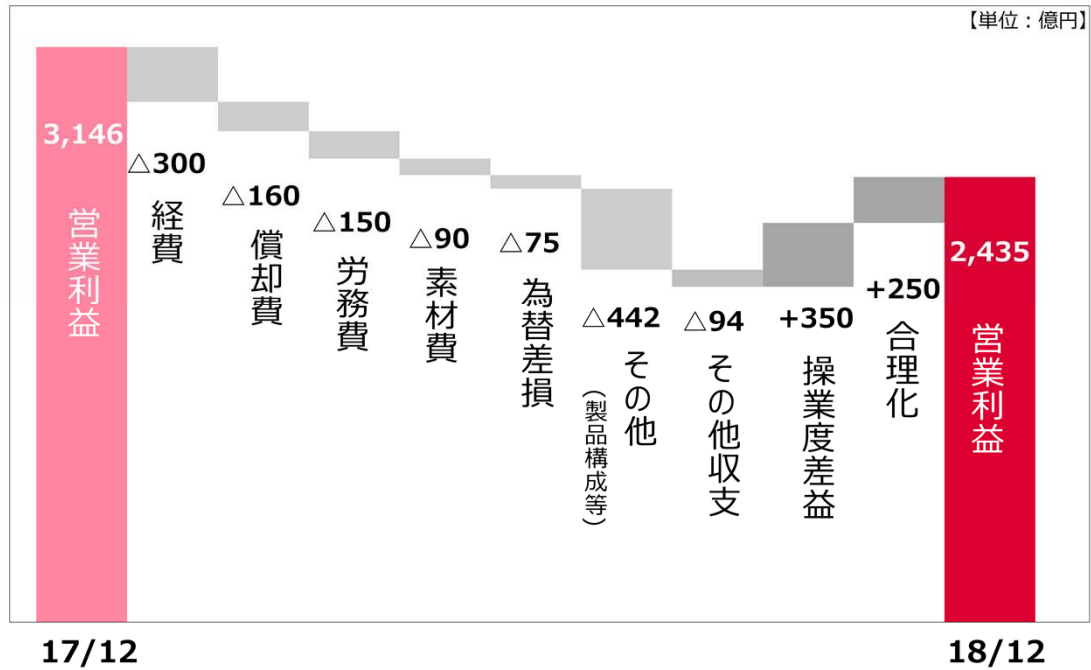
DENSO
Crafting the Core

参考資料

- ・2019年3月期 第3四半期 営業利益増減要因（前年比）
- ・2019年3月期 通期予想 営業利益増減要因（前年比）
- ・前提となる為替レート／車両生産台数
- ・得意先別売上
- ・製品別売上
- ・所在地別セグメント情報(円貨ベース)
- ・設備投資・償却費・研究開発費の推移
- ・地域別 設備投資・償却費・研究開発費

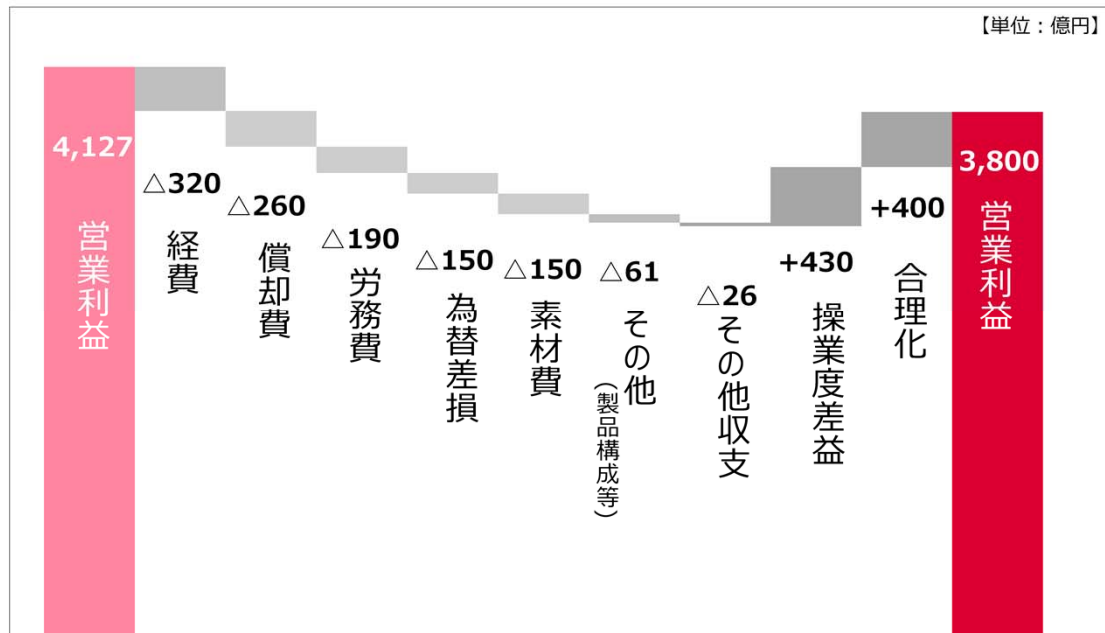
2019年3月期 第3四半期 営業利益増減要因（前年比）

前回分類ベース



2019年3月期 通期予想 営業利益増減要因（前年比）

前回分類ベース



18/3

19/3予

前提となる為替レート／車両生産台数

		上期			下期									19/3通期				
					第3四半期			第4四半期										
					前年実績	当年実績	前年比	前年実績	最新予想	前年比								前年実績
		前年実績	当年実績	前年比	前年実績	当年実績	前年比	前年実績	最新予想	前年比	前年実績	2Q時 予想	最新予想	前年比	前年実績	2Q時 予想	最新予想	前年比
為替レート (円)	USD	111	110	1円 円高	113	113	0円 円高	108	107	1円 円高	111	110	110	1円 円高	111	110	110	1円 円高
	EUR	126	130	4円 円安	133	129	4円 円高	133	131	2円 円高	133	130	130	3円 円高	130	130	130	0円 円安
1円変動の 利益影響額 (億円)	USD													25	25	25	0	
	EUR													10	10	10	0	
日系車両生産 台数 (万台)	国内	454	447	△ 1%	240	248	+ 4%	244	254	+ 4%	484	510	502	+ 4%	937	957	950	+ 1%
	北米	301	290	△ 4%	145	150	+ 4%	158	150	▲ 5%	302	302	300	△ 1%	603	592	590	△ 2%
	海外日系車	989	1,023	+ 3%	527	522	▲ 1%	498	491	▲ 2%	1,026	1,046	1,013	△ 1%	2,015	2,069	2,032	+ 1%

得意先別売上

【単位：億円,%】

区分	18/12期実績 (累計)		17/12期実績 (累計)		増減	増減率	為替等除く 増減率
	金額	構成比	金額	構成比			
トヨタ	16,778	42.1	15,255	41.2	1,523	10.0	12.9
ダイハツ	938	2.4	822	2.2	117	14.2	17.6
日野自動車	490	1.2	439	1.2	50	11.5	11.5
トヨタグループ計	18,206	45.7	16,515	44.6	1,690	10.2	13.1
ホンダ	3,063	7.8	2,857	7.8	206	7.2	9.1
FC	1,661	4.2	1,689	4.6	△ 28	△ 1.7	0.9
G	1,618	4.1	1,383	3.7	235	17.0	17.7
現代・起亜	1,027	2.6	1,009	2.7	18	1.8	1.4
フォード	1,025	2.6	1,144	3.1	△ 119	△ 10.4	△ 9.8
マツダ	931	2.3	877	2.4	54	6.2	7.8
スズキ	873	2.2	850	2.3	22	2.6	5.8
SUBARU	793	2.0	741	2.0	52	7.0	8.3
日産自動車	771	1.9	717	1.9	54	7.5	8.2
VW・AUDI	598	1.5	604	1.6	△ 6	△ 1.0	△ 1.7
三菱自動車	486	1.2	381	1.0	105	27.4	27.7
いすゞ	457	1.1	417	1.1	40	9.6	8.6
ボルボ	323	0.8	286	0.8	37	12.8	12.5
BMW	320	0.8	312	0.8	8	2.5	1.9
PSA	255	0.6	244	0.7	10	4.2	3.4
ベンツ	222	0.6	258	0.7	△ 37	△ 14.2	△ 15.0
その他メーカー	2,680	6.7	2,432	6.6	248	10.2	10.5
OEM計	35,305	88.7	32,716	88.4	2,590	7.9	9.8
※ 市販・非車載事業 ※	4,491	11.3	4,275	11.6	216	5.1	5.9
合計	39,797	100.0	36,991	100.0	2,806	7.6	9.4

※ OES(メーカー補給含む)、一般市販、新事業、設備売上等を含む

製品別売上

【単位：億円,%】

区分	18/12期実績		17/12期実績		増減	増減率	為替等除く 増減率
	金額	構成比	金額	構成比			
サーマルシステム	10,552	26.5	10,660	28.8	△ 108	△ 1.0	1.0
パワトレインシステム	9,570	24.0	9,298	25.1	272	2.9	3.7
エレクトリフィケーションシステム	5,983	15.0	6,013	16.4	△ 31	△ 0.5	2.6
モビリティシステム	6,557	16.5	4,716	12.7	1,841	39.0	39.5
電子システム	4,926	12.5	4,649	12.6	278	6.0	9.5
その他※	771	1.9	543	1.5	228	42.0	42.9
自動車分野計	38,359	96.4	35,879	97.0	2,480	6.9	8.7
非車載事業（FA・農業、他）計	1,438	3.6	1,112	3.0	326	29.3	30.2
合計	39,797	100.0	36,991	100.0	2,806	7.6	9.4

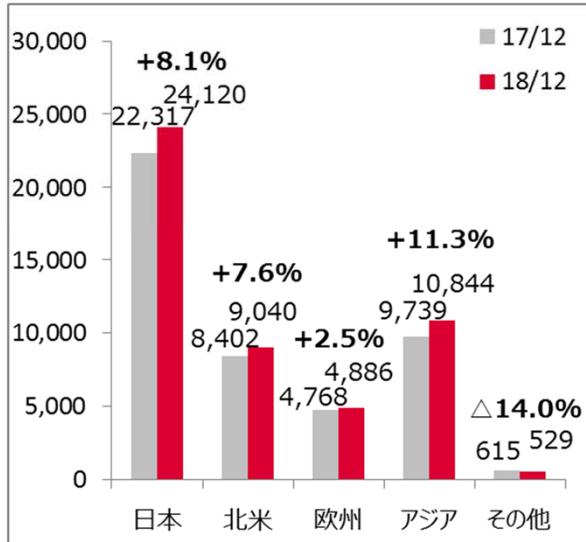
※ 設備売上、補修品、子会社向け「カプラント」製品等を含む

所在地別セグメント情報

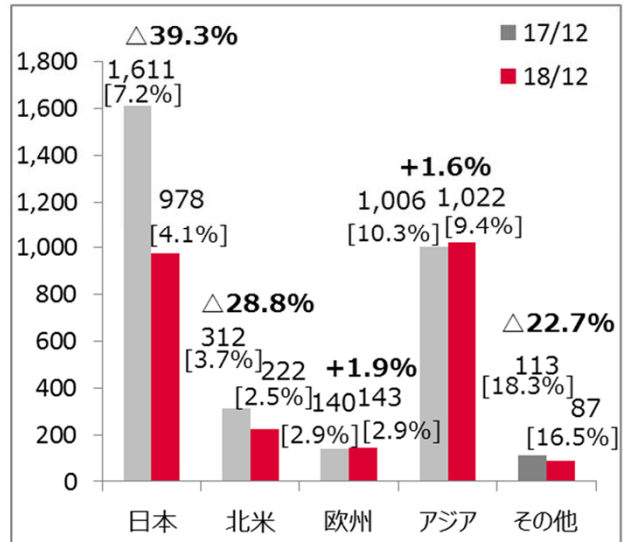
前年比 円貨ベース

【単位：億円】
[]は営業利益率

売上収益



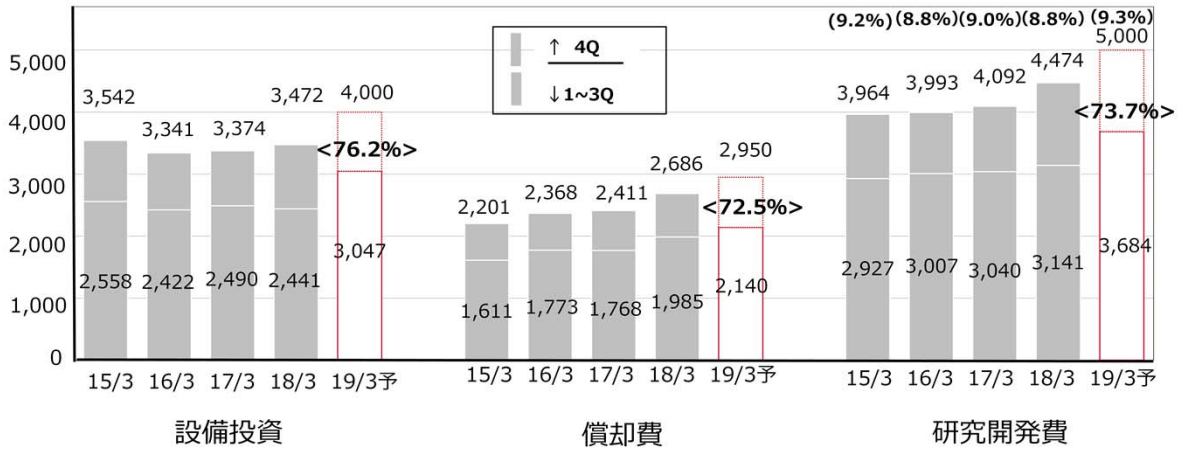
営業利益



設備投資・償却費・研究開発費の推移

[億円]

< > 19/3予に対する進捗率 () 売上収益比



地域別 設備投資/償却費、研究開発費

【単位：億円】

		18/3期		19/3期		18/12期	
		17/12期	実績	18/12期	予想	増減率	進捗率
設備投資	日本	1,568	2,177	1,861	2,400	18.7%	77.5%
	北米	268	438	461	625	72.0%	73.8%
	欧州	210	308	185	320	△11.9%	57.8%
	アジア	383	527	517	630	35.0%	82.1%
	その他	14	22	23	25	64.3%	92.0%
	合計	2,441	3,472	3,047	4,000	24.8%	76.2%
償却費	日本	1,143	1,547	1,250	1,725	9.4%	72.5%
	北米	240	324	272	355	13.3%	76.6%
	欧州	162	222	181	260	11.7%	69.6%
	アジア	418	564	422	585	1.0%	72.1%
	その他	22	28	16	25	△27.3%	64.0%
	合計	1,985	2,686	2,140	2,950	7.8%	72.5%
研究開発費 (売上収益比)		3,141 (8.5%)	4,474 (8.8%)	3,684 (9.3%)	5,000 (9.3%)	17.3%	73.7%